

1, 総務・事務局関係

平成 22 年 11 月 1 日に会の名称を「日本野鳥の会埼玉県支部」から「日本野鳥の会埼玉」に変更し、新規約を施行した。

新名称の腕章と集合旗を作成した。

前年度末(22/04/01)の会員数は 2,082 人、今年度末(23/04/01)の会員数は 2,017 人、残念ながら 65 人減少した。

年間 13 回の役員会議を開催して行事予定、支部の基本方針などを話し合い、毎回役員会報告を作成して郵便または e メールで全役員に送付するとともに、要旨を支部報に掲載した。

平成 22 年 5 月 29 日(土)、都内で開催された財団(本部)評議員会に評議員として橋口長和が出席した。平成 23 年 3 月 6 日(日)の評議員会には評議員として橋口長和、傍聴人として藤掛保司が出席した。

平成 22 年 6 月 27 日(日)、さいたま市内で支部総会を開催した。財団(本部)普及室普及教育グループ岡本裕子さんの記念講演「自然を守る仲間を増やす“グリーン・ホリデー”プロジェクト」のあと議事に入り、平成 21 年度決算と事業報告、平成 22 年度予算案と事業計画案が承認された。平成 22 年度役員 42 名を再任し、長嶋宏之 1 名を新役員として選出した。同日、同所での役員会議で互選の結果、支部長：藤掛保司、副支部長：海老原美夫、監事：楠見邦博・石川敏男を再任した。平成 22 年 11 月 1 日づけをもって会の名称を「日本野鳥の会埼玉県支部」から「日本野鳥の会埼玉」に変更し、新規約を施行することを議決した。

平成 22 年 6 月 29 日(火)、財団(本部)、関東ブロック各支部・連携団体などに、11 月 1 日に名称変更することを通知した。

平成 22 年 7 月 6 日(月)、第三種郵便物定期調査のための「定期刊行物の発行部数及び販売状況報告書」と添付書類、「第三種郵便物定期調査を 3 年に 1 度に変更することの申請書」、「11 月 1 日に発行所名称を変更することの届出書」を、郵便事業株式会社さいたま支店に提出した。

平成 22 年 9 月 4 日(土)～ 5 日(日)の 2 日間、千葉県長生郡一宮町で開催された千葉県支部主催第 34 回関東ブロック協議会に、藤掛保司・海老原美夫が出席した。

財団本部自然保護室からの定期探鳥会記録をデータベース化する事業への参加呼びかけに応じ、山口芳邦を担当者として、参加した。

平成 23 年 3 月 11 日(金)に発生した東北地方大震災により、翌 12 日(土)以後の探鳥会・自然観察会を中止した。ホームページを通じて、その状況を逐次知らせるようにつとめた。

財団(本部)が呼びかけた東北地方の野鳥の会支部などへの義援金に対し 10 万円拠出することとして、3 月 29 日(火)本部会議室で藤掛保司代表から柳生博会長に手渡した。

2, 保護活動関係

福井恒人・小荷田行男を引き続き埼玉県鳥獣保護員として推薦した。両名は密猟や不法飼育などの取り締まり指導、鳥類調査などの職務に従事した。

年度内に 5 回、埼玉県カワウ対策協議会に、小荷田行男が出席した。

見沼たんぼ市民ネットワークに協力し、平成 22 年 5 月 19 日(水)に開催された総会と運営会議に楠見邦博、7 月 27 日(火)、8 月 25 日(水)、運営会議に藤掛保司、楠見邦博が出席した。楠見は「私の好きな見沼たんぼ 2010」写真コンクールの審査員をつとめた。10 月 16 日(土)の写真コンクール表彰式に「DVD バードウォッチング入門」3 セットを賞品として提供し、浅見徹幹事が出席した。

同ネットワークの「見沼たんぼクリーン大作戦」に協力して平成 22 年 3 月 14 日に開催した見沼自然公園と三室地区臨時探鳥会の結果を、『しらこぼと』5 月号で報告した。

財団(本部)など共催、環境省後援の「ヒナを拾わないで!!」キャンペーンに協力して、『しらこぼと』7 月号で呼びかけた。

神流川をまたいで群馬県藤岡市と埼玉県神川村を結ぶサイホン(用水供給施設)更生工事予定に対し、「優れた自然環境を守るため、工事本体のみならず、工事前進入路の整備・通行などあらゆる面におい

で悪い影響の出ないように、万全の配慮を求める。日本野鳥の会群馬が要望した“繁殖期での工事施工を控える。工事による汚れた水を流さない”を、当会も要望する」との意見書を、平成22年12月20日付けで群馬県西部県民局西部農業事務所に提出した。

渡良瀬遊水地をラムサール条約登録地にする運動に賛同し、『しらこぼと』平成22年4月号、11月号、平成23年2月号などで状況を報告した。

全国野鳥密猟対策連絡会の「愛玩飼養(メジロ1羽)制度廃止」運動に賛同し、環境大臣あて要望書を送った。

3、普及活動関係

(1)普及部(部長：橋口長和)関係

普及部が主催した探鳥会に、研究部主催の自然観察会を加えた結果は、別紙探鳥会実施報告の通り。

計画は合計123回、雨天と震災による中止15回、実施108回=1ヵ月平均9.0回、合計参加者数3,558人=1回平均32.9人に及んだ。(前年度は計画117回、雨天中止12回、実施105回=1ヵ月平均8.8回、合計参加者数4,062人=1回平均38.7人)。

参加者の内会員は85.7%、会員外%で、前年度(会員87.8%、会員外12.2%)より会員外の比率が下がった。

毎月の第1土曜日に普及部会議を開催し、普及活動のあり方や行事予定について意見を交換、普及部便りをメールまたは郵送で全リーダーに配布した。

平成22年4月、万が一探鳥会などで緊急事態が発生した時にその方の住所・氏名・緊急連絡先・持病の有無などを知るための緊急連絡カードを作成し、カードホルダーとともに無料で探鳥会参加者に配布を始めた。緊急連絡カードを当会ホームページからダウンロードして自作できるようにした。

平成21年埼玉県鳥見ランキングの結果を『しらこぼと』平成22年4月号で発表し、探鳥会参加回数、観察鳥種数の両部門で1位の船木数樹氏に、7月11日(日)大麻生探鳥会で表彰状を手渡した。

平成22年9月5日(日)北本市内でリーダー研修会を開催した。新規リーダー9名を含めた44名が参加、当会が作成し平成22年度内に改訂した『探鳥会の進め方』をテキストとして、探鳥会の企画から実施、終了後の事務処理までを学んだ。

平成22年12月23日(休)さいたま市で年末講演会を開催。第1部「ビデオで振り返るこの1年」、第2部講演、(財)日本野鳥の会レンジャー江崎逸郎氏『日本野鳥の会の保護プロジェクト～カムリウミスズメとアカコッコを中心に～』、第3部懇親会を開催した。

平成22年埼玉県内鳥見ランキングへの参加を、『しらこぼと』平成23年2月号で呼びかけた。

平成23年2月20日(日)に開催したさいたま市三室地区定例探鳥会は通算300回目を迎え、記念缶バッジを作成して無料配布した。

平成23年3月11日(金)に東日本大震災が発生し、3月12日三室臨時、高麗川、3月13日大麻生、はなさき公園、見沼自然公園、3月19日城ヶ島、3月20日三室、松伏公園、3月21日宝登山、3月26日日光、3月27日入間川、さきたま古墳、年度内には12の探鳥会を中止した。

(2)その他の会及び会員の普及活動のうち、『しらこぼと』で報告されたものは次の通り。

平成22年5月10日(月)、本庄市立中央小学校4年生3クラス105名対象の総合的な学習の時間に、体育館で野鳥観察の基本の話、校庭で双眼鏡や望遠鏡の使い方を町田好一郎・倉崎哲郎・鶴飼喜雄が指導した。

平成22年6月8日付け読売新聞朝刊に折り込み配布された『さわやかよみうり6月号』に、探鳥会案内特集が掲載された。

平成22年6月12日(土)、さいたま市立博物館と三室公民館共催の親子探鳥会が見沼たんぼ周辺で開催され、楠見邦博、新部泰治、青木正俊、小菅靖が、「スズメから鳥の世界へ」をテーマに、33人の参加者を指導した。

平成22年7月28日(水)、本庄市立北泉公民館主催「サマ-チャレンジ野鳥観察教室」が開催され、町田好一郎が指導した。

平成 22 年 9 月 7 日(火)、さいたま市浦和区を放送対象区域とするラジオ局浦和 FM に、楠見邦博が出演して、日本野鳥の会、同埼玉の理念、活動状況などを PR。特に三室地区定例探鳥会の内容を話し、誰でも参加できる探鳥会への参加を呼びかけた。

平成 22 年 10 月 2 日(土)、蓮田市環境学習館で開催された同館主催バードウォッチング教室で、中島康夫・玉井正晴・田中幸男・赤坂忠一が指導した。

平成 22 年 11 月 19 日(金)、さいたま市立大原中学校 1 学年総合的な学習の時間「地域を知る・見沼の歴史」の体験学習で、楠見邦博・新部泰治・若林正徳・船木数樹が探鳥の指導をした。

平成 22 年 12 月 11 日(土)、坂戸市環境学館いずみ主催バードウォッチングウォーキング講座が入西こはるが池と高麗川沿いのコースで開催され、増尾隆・坂口稔が指導した。

平成 22 年 12 月 18 日(土)、越谷市教育委員会・NPO 法人越谷市郷土研究会共催の越谷保存民家・大間野町旧中村家住宅周辺の探鳥会を、野村修己・大塚操・吉岡明雄・新井良夫が指導した。

平成 23 年 1 月 22 日(土)、春日部市武里大枝公民館と春日部市生涯学習地域推進員共催の谷原親水公園周辺野鳥観察会で、石川敏男・橋口長和・吉安一彦・野村弘子・信士悦行が指導した。

平成 23 年 1 月 28 日(金)、さいたま市大宮公園などで開催されたさいたま市北公民館主催「バードウォッチング講座」には 16 名が参加。松村禎夫・赤坂忠一が指導した。

平成 23 年 2 月 26 日(土)、坂戸市浅羽ピオトープなどで開催された坂戸市環境学館いずみ主催のバードウォッチングウォーキング講座で、増尾隆・坂口稔が指導した。

読売新聞埼玉県版で他団体と交替で執筆するエッセー連載「動物日記」は、海老原美夫が担当して 8 年目合計 76 回を数えた。

4、調査研究関係

(1) 研究部(部長：小荷田行男)の活動

平成 22 年 1 月に実施したカモ・ハクチョウ類調査を集計し、『しらこぼと』11 月号で発表した。

平成 22 年 4 月 29 日、さいたま市桜区大久保農耕地でシギ・チドリ類調査を実施し、その結果を 7 月号で発表した。

平成 22 年 9 月 20 日、さいたま市桜区大久保農耕地でシギ・チドリ類調査を実施し、その結果を 12 月号で発表した。

平成 22 年 9 月 26 日、県内 2 ヲ所でタカの渡り調査を実施し、その結果を集計して平成 23 年 4 月号で発表するように準備した。

平成 23 年 1 月、カモ・ハクチョウ類調査を実施した。

平成 23 年 4 月 10 日、11 月 13 日、さいたま市田島ヶ原で自然観察会を実施した。

平成 23 年 5 月中旬発刊予定財団本部の野外鳥類学論文集『Strix vol.27』に掲載すべく、関東ブロック協議会で提案された各支部・連携団体協力のシラコバト調査の結果報告として、「2008 年度関東地方におけるシラコバトの個体数と個体数密度」をまとめた。

(2) 野鳥記録委員会(委員長：小林みどり)の活動

平成 22 年 3 月 14 日、蓮田市内で写真撮影されたズグロチャキンチョウにつき、かご抜けが考えられることから確認種リストに入れることを保留すると『しらこぼと』5 月号で発表した。

平成 21 年 10 月 23 日、さいたま市内で撮影された鳥がキマユムシクイかもしれないと寄せられた情報を検討し、キマユムシクイとしては記録しないとの結論を 6 月号で発表した。

平成 22 年 5 月 9 日、川越市内で撮影されたサカツラガンのように見える鳥につき、サカツラガンを原種としたガチョウと思われる、7 月号で解説した。

平成 22 年 4 月 13 日、戸田市内で写真撮影されたシロハラトウゾクカモメにつき、県内 3 例目の確認記録として 9 月号で発表した。

平成 22 年 4 月 23 日、本庄市内で写真撮影されたクロトウゾクカモメにつき、県内 2 例目の確認記録として 9 月号で発表した。

平成 22 年 7 月 3 日、さいたま市内で写真撮影されたレンカクにつき、県内 2 例目の確認記録として

9月号で発表した。

平成 19 年、所沢市内で写真撮影されたコクガンを、県内 3 例目の確認記録として、平成 22 年 12 月 14 日、行田市市内で写真撮影されたコクガンを、県内 4 例目の確認記録として、平成 23 年 3 月号で発表した。

5 , 編集活動関係

編集部（部長：山部直喜）が毎月第 1 土曜日に編集会議を開いて、平成 20 年 5 月号から 21 年 4 月号まで、年 12 回『しらこぼと』を発行した。

発行部数は平成 22 年 5 月号から 7 月号まで毎月 2,000 部ずつ、8 月号から平成 23 年 4 月号まで 1,900 部ずつ、合計 23,100 部。

家族会員を除く支部会員すべてと、野鳥の会全国の支部やサンクチュアリ、県の関係部課、自然学習センター、国立国会図書館を含む各図書館、マスコミ各社などに毎月配布あるいは寄贈した。

表紙の通年カラー化を継続した。

各号の特集は次の通り。

平成 22 年 5 月号 「柳瀬川探鳥地の昨今」(持丸順彰)

6 月号 「埼玉県支部探鳥会記録データより(その 2)」(山口芳邦)

7 月号 「北マリアナ諸島 ロタ島・サイパン島の鳥たち」(海老原美夫)

8 月号 「本年 11 月 1 日から日本野鳥の会埼玉に名称変更します - 平成 22 年度(第 26 回)支部総会報告」(総務部)

9 月号 「カワウの今! - カワウは河川生態系の破壊者か」(小荷田行男)

10 月号 「いつまでも、伊豆沼・蕪栗沼」(榎本秀和)

11 月号 「渡良瀬遊水地の未来」(内田孝男)

12 月号 「武蔵丘陵森林公園 ぶらりある記 野鳥とクモ」(中村豊己)

平成 23 年 1 月号 「和歌の鳥」(石光章)

2 月号 「三室探鳥会は黄色のリボンで」(楠見邦博)

3 月号 「長瀬町宝登山(宝の山)に鳥見」(井上幹男)

4 月号 「地域で鳥見の普及活動」(山部直喜)

毎月第 2 土曜日を校正作業の日として『しらこぼと』で広報し、数名の会員が支部報の定期発行に協力した。

毎月 1 回年間 12 回『しらこぼと』袋づめの会を開催し、支部報のみの会員向け袋詰め作業をして、郵便局から発送した。

6 , 事業活動関係

長年事業部長をつとめた福井恒人から大坂幸男に部長が交代し、収益目的ではなく会員の利便のためのサービスとしての販売事業活動を継続した。年間売上金は増加した。

以上

平成22年度探鳥会実施報告

実施月	探鳥会 予定回数	備考	参加人数	参加者内訳	
				会員	非会員
平成22年4月合計	12		393	333	60
平成22年5月合計	9	内、雨天中止1回	263	235	28
平成22年6月合計	5		208	168	40
平成22年7月合計	5		147	122	25
平成22年8月合計	5		143	137	6
平成22年9月合計	7	内、雨天中止1回	135	112	23
平成22年10月合計	8		265	238	27
平成22年11月合計	13		399	335	64
平成22年12月合計	11		450	391	59
平成23年1月合計	16		501	442	59
平成23年2月合計	18	内、雨天中止1回	570	464	106
平成23年3月合計	14	内、大震災で中止12回	84	72	12
	123	内、中止15回	3,558	3,049	509

	実施日		探鳥地	参加人数	参加者内訳	
	日付	曜日			会員	非会員
1	平成22年4月3日	(土)	北川辺町渡良瀬遊水地	29	26	3
2	平成22年4月4日	(日)	北本市石戸宿	43	42	1
3	平成22年4月4日	(日)	さいたま市民家園	43	31	12
4	平成22年4月10日	(土)	さいたま市田島ヶ原	11	11	0
5	平成22年4月11日	(日)	熊谷市大麻生	32	31	1
6	平成22年4月11日	(日)	所沢市狭山湖	19	15	4
7	平成22年4月18日	(日)	さいたま市三室	69	47	22
8	平成22年4月24日	(土)	東松山市物見山	33	29	4
10	平成22年4月24日	(土)	春日部市内牧公園	29	24	5
11	平成22年4月25日	(日)	さいたま市秋ヶ瀬公園	63	55	8
12	平成22年4月29日	(木)	さいたま市大久保農耕地(調査)	22	22	0
			4月合計	393	333	60
13	平成22年5月2日	(日)	加須市はなさき公園	32	29	3
14	平成22年5月5日	(水)	習志野市谷津干潟	38	37	1
15	平成22年5月7~9日	金土日	東京都三宅島	16	16	0
16	平成22年5月9日	(日)	蓮田市黒浜沼	48	42	6
17	平成22年5月9日	(日)	熊谷市大麻生	14	14	0
18	平成22年5月16日	(日)	栃木県奥日光	27	27	0
19	平成22年5月16日	(日)	さいたま市三室	61	43	18
20	平成22年5月22、23日	(土日)	長野県戸隠高原	27	27	0
21	平成22年5月23日	(日)	入間川	雨天中止		
			5月合計	263	235	28
22	平成22年6月5日	(土)	坂戸市高麗川	26	26	0
23	平成22年6月6日	(日)	北本市石戸宿	42	38	4
24	平成22年6月6日	(日)	さいたま市民家園	49	41	8
25	平成22年6月13日	(日)	熊谷市大麻生	28	25	3
26	平成22年6月20日	(日)	さいたま市三室	63	38	25
			6月合計	208	168	40
27	平成22年7月4日	(日)	北川辺町渡良瀬遊水地	41	38	3
28	平成22年7月11日	(日)	熊谷市大麻生	22	21	1
29	平成22年7月18日	(日)	滑川町森林公園	28	26	2
30	平成22年7月18日	(日)	さいたま市三室	36	18	18
31	平成22年7月26日	(日)	狭山市入間川	20	19	1
			7月合計	147	122	25
32	平成22年8月1日	(日)	北本市石戸宿	20	20	0
33	平成22年8月8日	(日)	熊谷市大麻生	16	16	0
34	平成22年8月15日	(日)	さいたま市三室	25	22	3
35	平成22年8月22日	(日)	船橋市ふなばし三番瀬海浜公園	36	34	2
36	平成22年8月29日	(日)	習志野市谷津干潟	46	45	1
			8月合計	143	137	6

	実施日		探鳥地	参加人数	参加者内訳	
	日付	曜日			会員	非会員
37	平成22年9月12日	(日)	熊谷市大麻生	18	15	3
38	平成22年9月19日	(日)	さいたま市三室	41	29	12
39	平成22年9月19、20日	(日月)	長野県白樺峠と乗鞍	21	21	0
40	平成22年9月20日	(月)	松伏記念公園	19	15	4
41	平成22年9月23日	(木)	シギチ調査(大久保農耕地)	11	11	0
42	平成22年9月23日	(木)	高麗川	雨天中止		
43	平成22年9月26日	(日)	狭山市入間川	25	21	4
			9月合計	135	112	23
44	平成22年10月3日	(日)	北本市石戸宿	37	32	5
45	平成22年10月3日	(日)	民家園	46	42	4
46	平成22年10月10日	(日)	熊谷市大麻生	3	3	0
47	平成22年10月17日	(日)	三室	59	47	12
48	平成22年10月23日	(土)	渡良瀬遊水地	36	34	2
49	平成22年10月23、24日	(土日)	戸隠高原	24	24	0
50	平成22年10月24日	(日)	西川越	33	31	2
51	平成22年10月31日	(日)	さきたま古墳公園	27	25	2
			10月合計	265	238	27
52	平成22年11月3日	(火)	まつぶし緑の丘公園	50	38	12
53	平成22年11月7日	(日)	丸山公園	41	37	4
54	平成22年11月13日	(土)	田島ヶ原自然観察会	7	7	0
55	平成22年11月14日	(日)	熊谷市大麻生	33	30	3
56	平成22年11月21日	(日)	さいたま市三室「定例」	45	31	14
57	平成22年11月21日	(日)	菅谷館都幾川	41	36	5
58	平成22年11月21日	(日)	内牧公園	17	16	1
59	平成22年11月21日	(日)	奥日光	28	28	0
60	平成22年11月23日	(火)	見沼自然公園	10	8	2
61	平成22年11月23日	(土)	坂東大橋	10	9	1
62	平成22年11月28日	(日)	入間川	18	11	7
63	平成22年11月27日	(土)	柳瀬川	38	30	8
64	平成22年11月28日	(日)	黒浜沼	61	54	7
			11月合計	399	335	64
65	平成22年12月4日	(土)	渡良瀬遊水地	38	33	5
66	平成22年12月5日	(日)	北本市石戸宿	40	37	3
67	平成22年12月5日	(日)	民家園	64	48	16
68	平成22年12月11日	(土)	狭山湖	30	28	2
69	平成22年12月12日	(日)	熊谷市大麻生	23	21	2
70	平成22年12月12日	(日)	岩槻文化公園	44	41	3
71	平成22年12月15日	(水)	渡良瀬遊水地(平日)	33	29	4
72	平成22年12月18日	(土)	武蔵丘陵森林公園	49	45	4
73	平成22年12月19日	(日)	三室	61	44	17
74	平成22年12月19日	(日)	加須はなさき公園	31	28	3
75	平成22年12月26日	(日)	幸手市宇和田公園	37	37	0
			12月合計	450	391	59
76	平成23年1月4日	(月)	さぎ山記念公園	42	39	3
77	平成23年1月7日	(金)	武蔵丘陵森林公園	33	29	4
78	平成23年1月8日	(土)	ふなばし三番瀬海浜公園	34	30	4
79	平成23年1月8日	(土)	緑の丘公園	15	13	2
80	平成23年1月9日	(日)	熊谷市大麻生	19	18	1
81	平成23年1月9日	(日)	彩湖	47	42	5
82	平成23年1月10日	(月)	内牧公園	29	25	4
83	平成23年1月15日	(土)	茨城県菅生沼	37	36	1
84	平成23年1月16日	(日)	渡良瀬遊水地	25	23	2
85	平成23年1月16日	(日)	三室「定例」	45	28	17
86	平成23年1月22日	(土)	久喜菖蒲公園昭和池	29	28	1
87	平成23年1月23日	(日)	黒浜沼	36	31	5
88	平成23年1月23日	(日)	長瀬	38	35	3
89	平成23年1月23日	(日)	狭山市入間川「定例」	16	13	3
90	平成23年1月27日	(木)	羽生水郷公園	38	34	4
91	平成22年10月23、24日	(土日)	茨城県平潟港	18	18	0
			1月合計	501	442	59

	実施日		探鳥地	参加人数	参加者内訳	
	日付	曜日			会員	非会員
92	平成23年2月5日	(土)	菅谷館都幾川	34	34	0
93	平成23年2月6日	(日)	北本市石戸宿	39	33	6
94	平成23年2月6日	(日)	民家園[定例]	64	38	26
95	平成23年2月6日	(日)	智光山公園	47	42	5
96	平成23年2月10日	(木)	彩湖	28	26	2
97	平成23年2月11日	(金)	大宮市民の森	雨天中止		
98	平成23年2月12日	(土)	武蔵丘陵森林公園	11	8	3
99	平成23年2月13日	(日)	熊谷市大麻生	25	23	2
100	平成23年2月13日	(日)	狭山湖	14	13	1
101	平成23年2月13日	(日)	小根山森林公園	23	21	2
102	平成23年2月19日	(土)	丸山公園	15	15	0
103	平成23年2月20日	(日)	三室[定例]	107	74	33
104	平成23年2月20日	(日)	坂東大橋	15	14	1
105	平成23年2月26日	(土)	柳瀬川	21	16	5
106	平成23年2月26日	(土)	仙元山公園	24	21	3
107	平成23年2月27日	(日)	岩槻文化公園	34	27	7
108	平成23年2月27日	(日)	物見山	40	33	7
109	平成23年2月27日	(日)	群馬県裏妙義	29	26	3
			2月合計	570	464	106
110	平成23年3月6日	(日)	黒浜沼	43	35	8
111	平成23年3月6日	(日)	玉淀河原	41	37	4
112	平成23年3月12日	(土)	三室[臨時]	中止		
113	平成23年3月12日	(土)	高麗川	中止		
114	平成23年3月13日	(日)	はなさき公園	中止		
115	平成23年3月13日	(日)	熊谷市大麻生	中止		
116	平成23年3月13日	(日)	染谷見沼自然公園	中止		
117	平成23年3月19日	(土)	城ヶ島	中止		
118	平成23年3月20日	(日)	三室[定例]	中止		
119	平成23年3月20日	(日)	松伏記念公園	中止		
120	平成23年3月21日	(月)	宝登山	中止		
121	平成23年3月26日	(土)	日光東照宮裏山	中止		
122	平成23年3月27日	(日)	入間川[定例]	中止		
123	平成23年3月27日	(日)	さきたま古墳公園	中止		
			3月合計	84	72	12